

チャレンジ ～挑戦～



信陵中学校 学校だより

令和7年11月21日 第7号

文責：校長 青柳 茂宏

教育目標 「自律・協働・挑戦」

「正しい判断力・行動力や社会的自立に向けた力の育成」より

2学期に、学校経営・運営ビジョンにある「正しい判断力・行動力や社会的自立に向けた力の育成」を図るために各種講演会や教育活動を進めてきましたのでご紹介します。

- 「心の健康とストレスについて」【1学年及び保護者対象】 講師 佐久間葉子（本校スクールカウンセラー）
・学校不適応や対人関係で悩みを抱えている生徒等に対する心理的予防教育を通して自らの健康に努める対応方法を育成
- 「思春期のこころと体」【3学年対象】 講師 福島市保健所（保健師・助産師）
・男女の生き方の多様性を理解し、自己の将来の生き方について考えるとともに、適切な判断や意思決定、行動の選択ができる能力や態度を育成

- 「保育園・幼稚園訪問」【3学年対象】 訪問先 笹谷幼稚園、三育保育園
・幼児との関わりを通して、課題解決のための主体的な取組や生活の改善について工夫しながら実践していく力を育成



お子さんと話す機会などありましたら、「心の健康」や「将来の生き方」などについて話題にさせていただき、講演会や体験等で学んだことを普段の生活に生かしていければと思います。



「全校集会校長講話」より

11/21の全校集会にて、2学期がスタートするにあたって話をした「気づき考え行動する力」を高めていくことの重要性を再度認識してもらうよう確認しました。その中でも特に、しっかりと実践してほしいこととして、

「困っている人や悩んでいる人に気づける人になること」

「ことの善し悪しを考え、周りに流されず正しい判断ができるようになること」

「いかなる理由があっても人の心や体を傷つける行為を決して行わないこと」

これらのことを心に刻みながら、お互いに認め合い成長していくことで、自ら誇れるすばらしい学校や学級を創ってほしいと願っています。

「三者面談終了、大変お世話になりました。」

これまで機会ある度に、「思い描く自分」や「将来の夢や目標」に向かって失敗を恐れず「チャレンジ・挑戦」することについて話をしてきました。今回の三者面談では、年度途中ではありますが、様々な取り組みを通しての「お子さんの成長」について学校と家庭で情報を共有させていただきました。「やればできる」「やってよかった」「自分にも少し自信がついた」などの気持ちを実感できていれば、「自律」に向けての第一歩を踏み出していることと確信しております。今後も、お子さんの成長に関する悩みや不安などがありましたら、お気軽に学校にご相談いただき、同じ方向性のもとご家庭と協力しながら、お子さんを支えていきたいと考えています。

